

相場操縦事案・銀証ファイアーウォール規制違反事案を受けた対応

SMBC日興証券の元役員が金融商品取引法第159条第3項(違法な安定操作取引)に違反した事態(相場操縦事案)と当社および三井住友銀行の役員の間で非公開情報を授受した事態(銀証ファイアーウォール規制違反事案)を受け、当社、SMBC日興証券および三井住友銀行の3社

は、2022年11月、同様の事態を二度と繰り返さないよう、取締役会での議論を踏まえて改善策を策定し、公表しました。以降、改善策の着実な実行等を通じた経営管理体制および内部管理体制の強化ならびに健全な組織文化の醸成等に取り組んでいます。

	相場操縦事案	銀証ファイアーウォール(FW)規制違反事案
事案概要	SMBC日興証券が、10銘柄の上場株式について、ブロックオファー取引における売買価格の基準となる執行日の終値等が前日の終値に比して大幅に下落することを回避し、その株価を一定程度に維持しようとして、各株式の相場を安定させる目的をもって、一連の終値による買付および買付の申込を実施した事態。	SMBC日興証券と三井住友銀行との間において、法人顧客から情報共有の停止を求められていること、または情報共有の同意を得ていないことを認識しながら、当該法人顧客に関する非公開情報の授受が複数回にわたって行われていた事態。

改善報告書の提出から1年が経過し、各改善策の策定・構築については概ね計画通り進捗しています。現在は、内部監査や外部弁護士による各改善策の実効性検証を進

めており、引き続き、浸透・定着に向けた取組を進めています。

再発防止策の進捗状況

2022年11月 改善計画提出

現在



相場操縦事案	① 経営管理体制の強化 <SMBC日興証券> ● 経営執行の監督強化 ● 役員向けコンプライアンス研修実施 ● 守りへの重点的な資源配分 人員・IT投資の状況の定期的なレビュー ● 1線・2線の専門性強化 外部人材の積極採用 ● 商品・サービス協議会 リスク課題と対応を1線・2線で協議 <当社> ● SMBC日興証券役員人事・資源配分計画への関与強化および十分性の検証	② 内部管理体制の強化 ● 3線管理の実効性向上 外部知見を活用したターゲットオペレーティングモデルの実装 ● コンプライアンス部門の機能強化 ● 不正取引防止部会 売買審査上の不当事態等を1線・2線で議論 ● 「グループビジネス管理室」設置 グループベースでの有事対応強化	③ 健全な組織文化の醸成 ● 新たな理念体系の浸透・徹底 新たな理念体系の浸透のため、経営理念ミーティングを継続開催 ● タウンホールミーティング 改善策や会社の方向性等に関する双方向ディスカッション ● 「不祥事を学び継ぐ日」 風化防止のため、全役員が不祥事を振り返る日を制定
	銀証FW規制違反事案	④ 経営管理体制の強化 ● 役員向けコンプライアンス研修実施 ● SMFGコンプライアンス部の体制強化	⑤ 顧客情報管理体制の強化 ● 情報管理ルールの徹底 ● 事後モニタリングの継続

内部監査・外部弁護士による実効性検証

当社、SMBC日興証券および三井住友銀行は、相場操縦事案・銀証FW規制違反事案を受け、経営陣による現場とのコミュニケーション強化や不祥事を繰り返さないための取組、研修機会の拡充等、コンプライアンス意識醸成に向けた取組を行っています。

SMBC日興証券：「リスクカルチャーの浸透」

SMBC日興証券では、リスクカルチャー(リスクに対する向き合い方)浸透の必要性を認識し、経営陣が先頭に立って、浸透に取り組んでいます。

経営陣は徹底的な議論を重ね、SMBC日興証券が目指すべきリスクカルチャー特性(①アンテナを高く張り、リスクを察知する、②リスクについて責任を持つ、③積極的に協力する、④役割の違う者の中で異なる意見を求める、⑤声を上げる、⑥耳を傾け、解決する)を定めるとともに、各部門にて浸透策(90日間プログラム)を策定し、全社一丸となって実践しています。

SMBC日興証券：経営陣と従業員との対話

経営陣がコンプライアンスおよびリスク管理の徹底について明確なコミットメントを示し、営業現場の従業員との双方向のコミュニケーションを強化しています。

2023年度は、社内の274拠点で、経営会議メンバーによるタウンホールミーティングを実施しており、対話の中で従業員から出た意見等を経営陣で議論し、各種施策に反映していきます。



タウンホールミーティング

SMBC日興証券：「不祥事を学び継ぐ日」

発生した不祥事の風化を防ぐため、10月7日を「不祥事を学び継ぐ日」と定め、毎年この日に、全役職員が事案を振り返り、再発防止に向けた思いを新たにすることとしています。初回となる2023年度は、経営陣からのメッセージや外部有識者による講演を含む動画を作成し、全役職員で視聴しました。また、各部門の個別の取組として、不祥事の風化を防ぐために、自分たちが何をすべきかについてディスカッションを実施しました。



「不祥事を学び継ぐ日」動画

当社・三井住友銀行：研修機会の拡充

コンプライアンス意識の醸成を目的に、役員向けのコンプライアンス研修や、経営陣からのメッセージ発信、営業店での勉強会開催等、研修機会の拡充を行っています。同様の事態を二度と繰り返さないよう、引き続き、コンプライアンス意識の醸成に向けた取組を進めていきます。



「コンプライアンス勉強会」動画